



おきぎん 経済研究所

NEWS RELEASE

“地域のことは地域で考えよう”

〒900-0013 那覇市牧志1丁目3番45号、3階 電話 (098) 869-8711

2013年9月26日

各位

株式会社 おきぎん 経済研究所

「第53回おきぎん企業動向調査」
(2013年7~9月期) 調査結果

※ お気づきの点、不明な点などがございましたら、ご遠慮なく下記までご連絡ください。

・担当：喜瀬

問い合わせ先：(電話：098-869-8711 ファクシミリ：098-869-2200)

現場主義とお客さまからの信頼

第53回おきぎん企業動向調査(2013年7～9月期)調査結果

～県内(地域・業種別)の経営環境と業況感(2013年10～12月期見通し)～

I. はじめに

1. 調査の結果

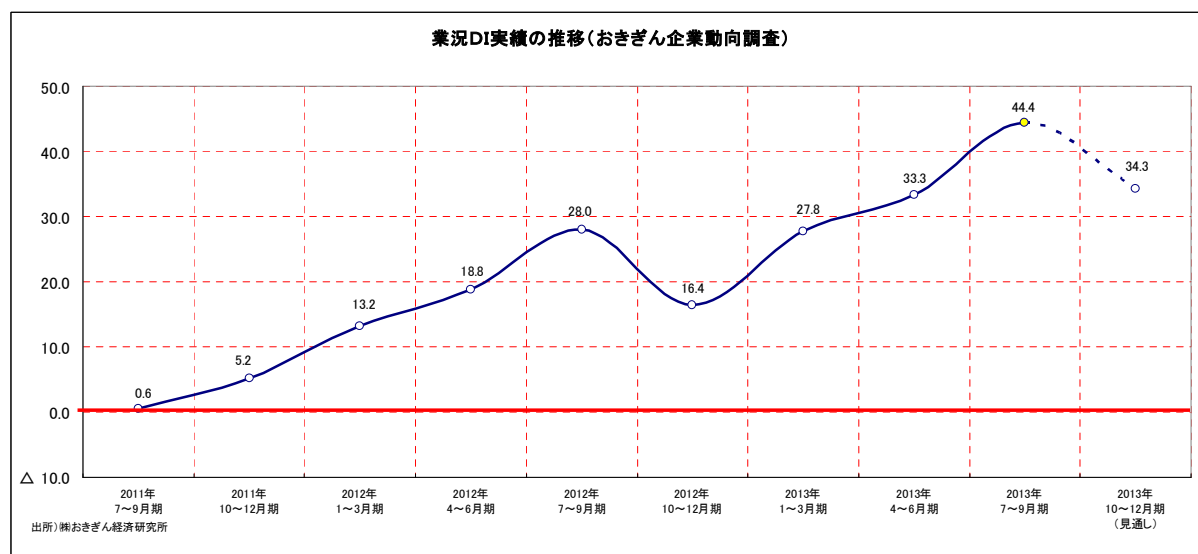
業況DIの推移

期間・結果	2012年		2013年			
	7-9月期	10-12月期	1-3月期	4-6月期	7-9月期	10-12月期(見通し)
項目	前年同期比DI	前年同期比DI	前年同期比DI	前年同期比DI	前年同期比DI	前期比DI
全業種計	28.0	16.4	27.8	33.3	44.4	34.3
製造業	23.4	21.7	20.0	28.3	40.0	33.3
土木業	20.0	33.3	59.1	31.6	41.7	52.2
建築業	18.3	22.2	33.3	39.5	50.0	52.4
卸売業	22.5	19.2	22.1	27.7	39.8	36.3
小売業	43.3	20.0	12.5	36.1	38.5	24.2
情報通信サービス業	25.0	0.0	40.0	55.6	36.4	27.3
医療・福祉	25.0	20.0	14.8	22.7	36.7	36.7
その他サービス業(宿泊・飲食等)	20.6	△ 2.8	38.2	35.1	61.4	20.5
その他(不動産、運輸等)	38.8	7.8	35.6	33.8	46.9	24.7

2013年7～9月期調査の業況DIは44.4(前年同期比)となりました。

業種別でみると、【製造業】、【土木業】、【建築業】、【卸売業】、【小売業】、【情報通信サービス業】、【医療・福祉】、【その他サービス業】、【その他】の全ての業種で「業況改善の動き」がみられます。

2013年10～12月期の業況見通しDIについては34.3となり、全業種において「業況改善の動き」が見込まれています。



2. 調査の概要: 本調査は各企業の業況や売上高、売上・仕入単価、収益面等の経営状況項目について、主に経営者の判断(当期実績、次期見通し)をDI(景気動向指数)として取りまとめたものです。

- a. 調査時期: 2013年8月下旬～9月上旬
- b. 調査対象: 県内企業 479社
- c. 調査内容: ①業況 ②売上高 ③売上単価 ④仕入単価
⑤採算 ⑥引き合い(問合せ等) ⑦雇用
⑧設備・その他投資需要(第51回調査までの「IT関連投資」と「その他の投資」を統合)

—おきぎんDIについて—

主に企業経営者の業況などに関する実績判断や見通しを「好転・上昇・増加」、「不変(変わらない)」、「悪化・低下・減少」のいずれかでお答えいただき、それらの割合を表したものです(本レポートでは方向性を示すため「悪化・低下・減少」はマイナス表示を用いています)。

①「好転・上昇・増加」+「不変(変わらない)」+「悪化・低下・減少」=100%

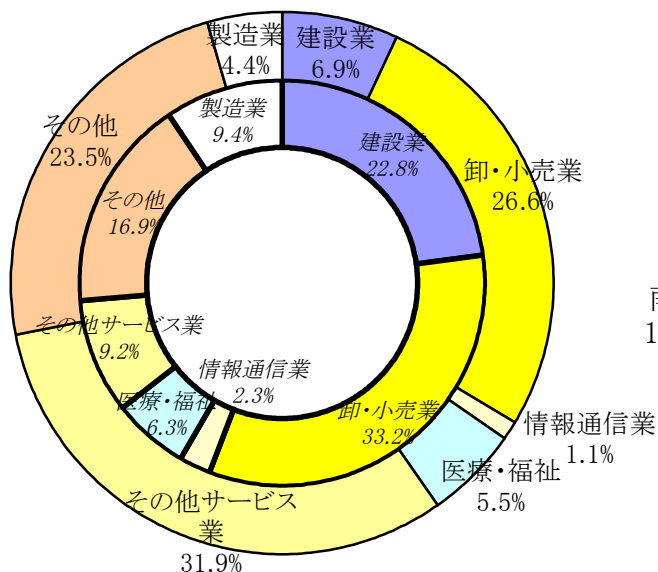
②DI=「好転・上昇・増加」の割合(%)－「悪化・低下・減少」の割合(%)

上記①、②から、**DIがプラスなら景気が良い(または上昇見込み)、マイナスなら悪い(または下降見込み)**といった具合にご覧いただけます。

3. 調査対象企業の業種・所在地構成

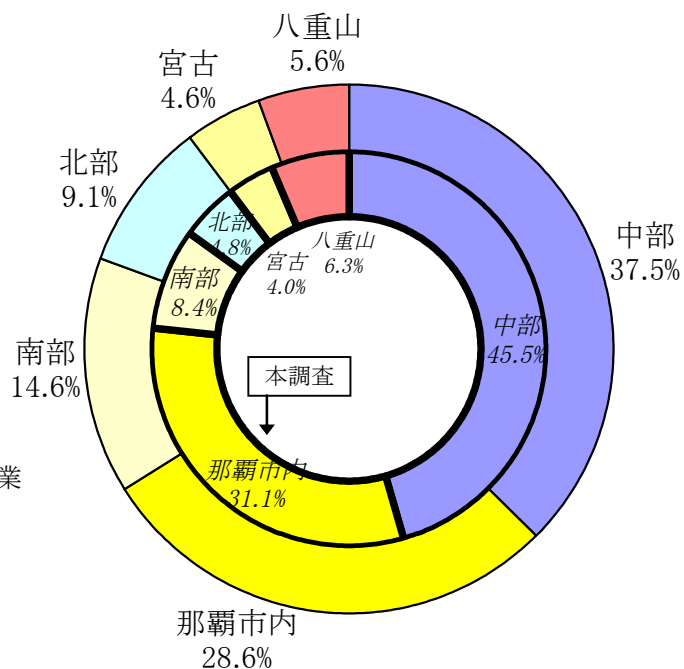
県内の産業別事業所数および事業所所在地構成(2009年経済センサス基礎調査)と比較すると、本調査はその他サービス業(宿泊、飲食等)及びその他(不動産、運輸等)が少なく、製造業、建設業(本調査では土木業・建築業)、卸・小売業が多いサンプリングになっています。なお所在地は、中部、那覇市内で7割を超えるシェアとなっています。

県内の産業別事業所数の構成(外円)、本調査の回答事業所数の業種構成(内円)



資料)総務省、当行

県内の事業所所在地構成(外円)、本調査の事業所所在地構成(内円)



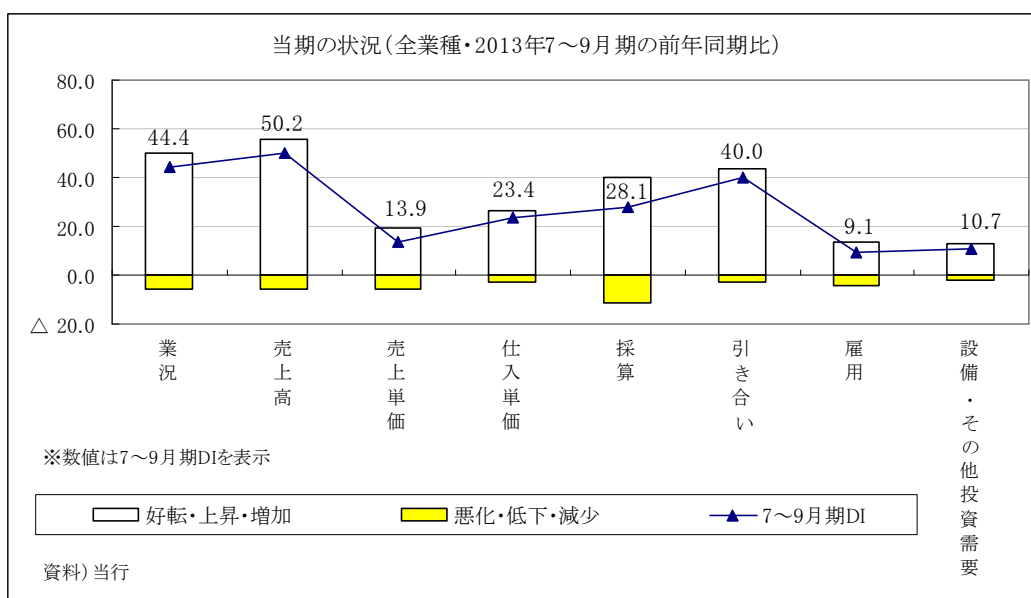
資料)総務省、当行

II. 調査結果(1) ～おきぎん DI: 県内の経営環境と業況感について～

1. 全業種

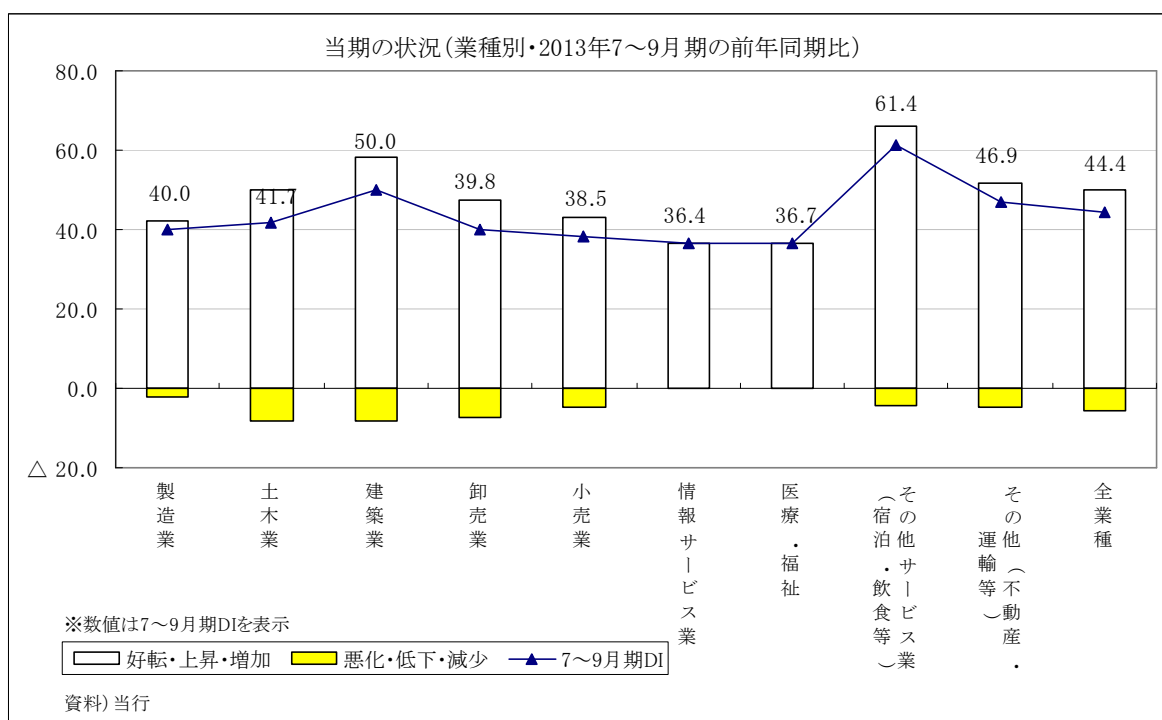
a. ①当期の状況(項目別・2013年7～9月期の前年同期比)

当期の業況DIを項目別で見ると、前年同期比では一部の業種で円安や原油価格高騰の影響により仕入単価(23.4)が上昇しているものの、全体では売上高(50.2)や引き合い(40.0)が増加しており、全ての項目で改善しています。全体として**業況(44.4)改善の動き**がみられます。



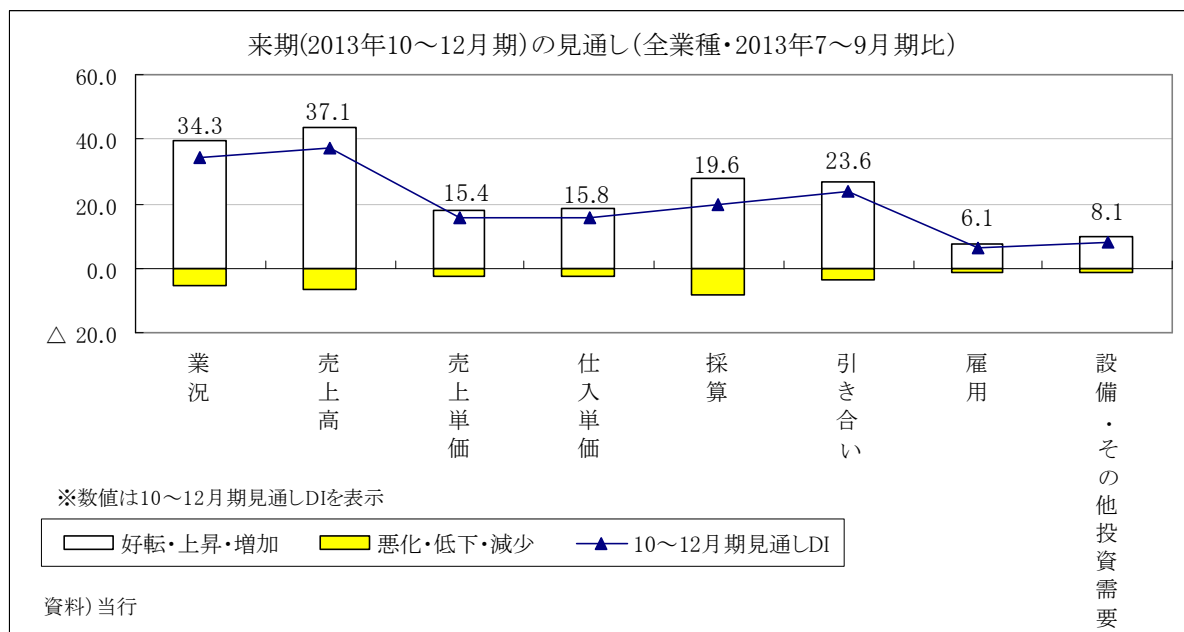
a. ②当期の状況(業種別・2013年7～9月期の前年同期比)

当期の状況を業種別で見ると、今期は観光客の増加などにより【**その他サービス業**】(61.4)が大幅に改善しています。また、消費税増税前の駆け込み需要などにより民間工事受注が増加していることから、【**建築業**】(50.0)や【**その他**】(46.9)なども大幅に改善しており、全ての業種において**業況改善の動き**となりました。



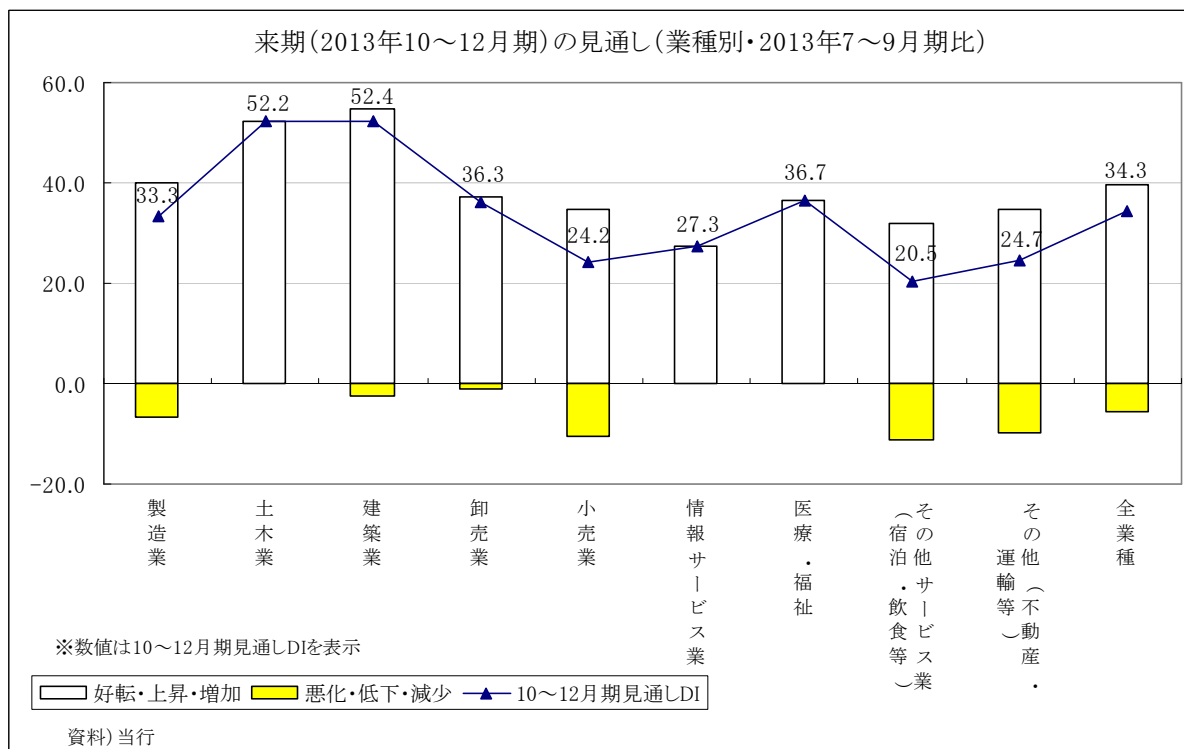
b.①来期の見通し(項目別・2013年10～12月期の2013年7～9月期比)

来期(2013年10～12月期)の見通しDIを項目別でみると、年末に向けた公共工事の発注増加や、年末商戦(クリスマス、忘年会等)に伴う需要増加が見込まれ、引き合い(23.6)の強さや売上高(37.1)増加が期待されます。全ての項目でプラスとなり、全体(業況:34.3)として**業況改善の動き**が見込まれます。



b.②来期の見通し(業種別・2013年10～12月期の2013年7～9月期比)

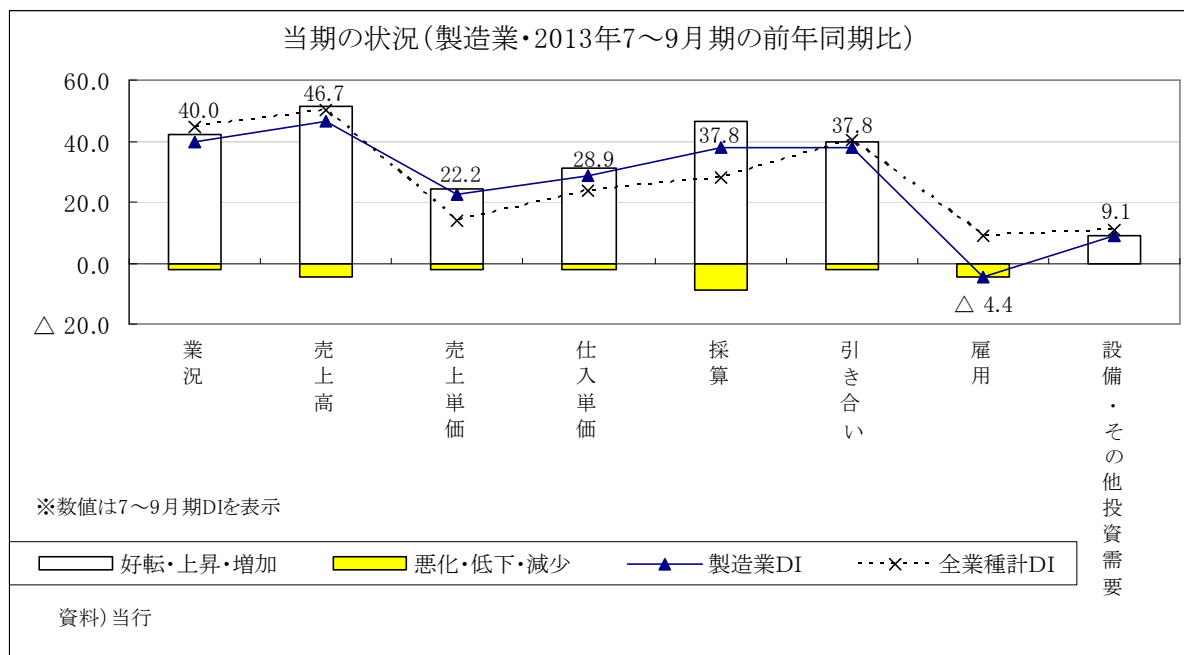
来期(2013年10～12月期)の見通しDIを業種別でみると、【**土木業**】(52.2)、【**建築業**】(52.4)、【**卸売業**】(36.3)、【**医療・福祉**】(36.7)などが全体DIを上回る業況の強さを見込み、全ての業種において**業況改善の動き**が見込まれます。



2. 製造業

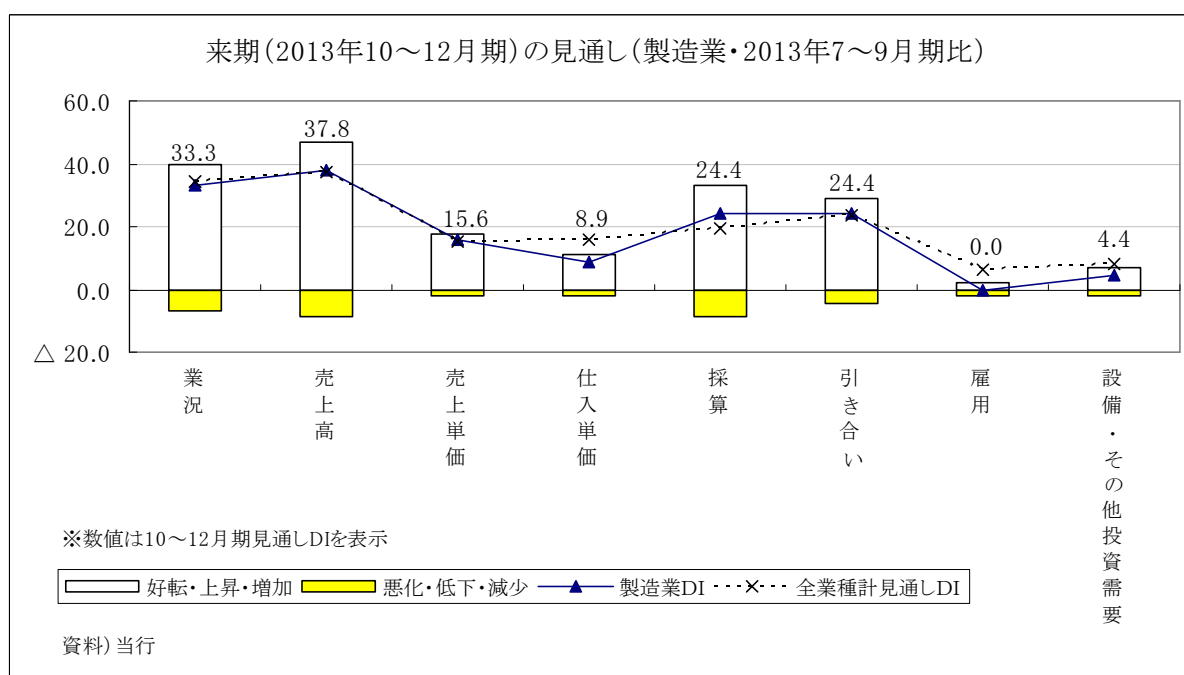
a. 当期の状況 (2013年7～9月期の前年同期比)

【製造業】DI をみると、公共・民間工事の増加などにより、生コン製造業などにおいて売上高が増加し、採算や引き合いなども改善しています。泡盛製造業においては、一部の事業者で雇用調整の動きもみられますが、製造業全体としては**業況改善の動き**がみられます。



b. 来期の見通し (2013年10～12月期の2013年7～9月期比)

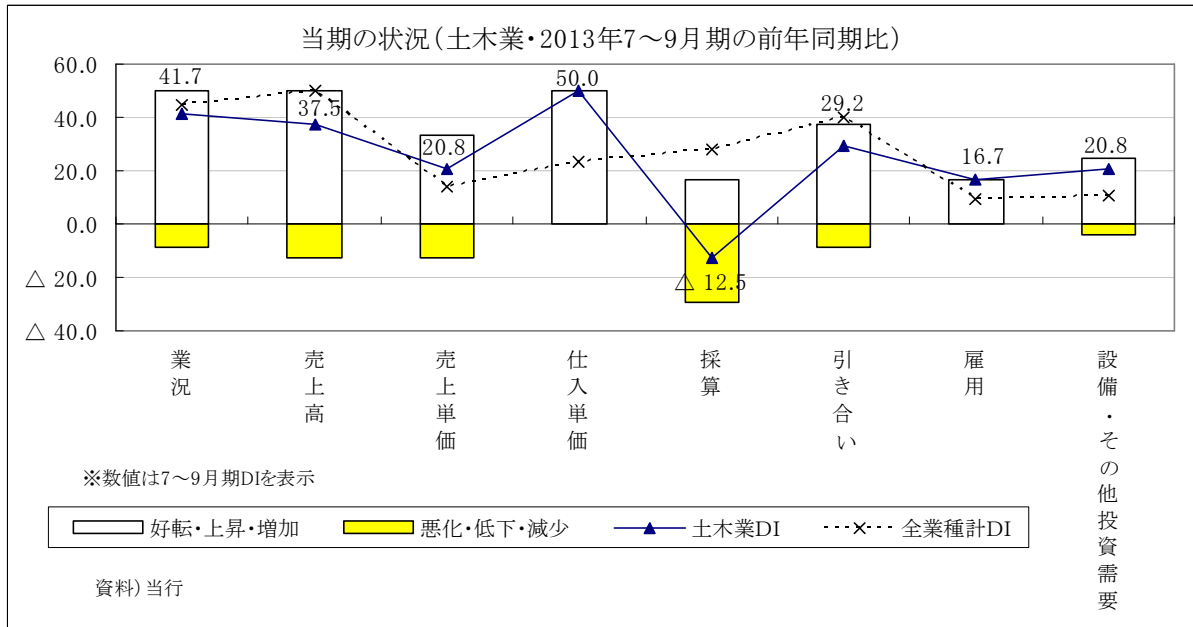
来期の見通し【製造業】DI をみると、泡盛製造業では年末のイベント(忘年会等)や新商品発売等により売上高の増加が期待されます。また、公共工事の増加などにより生コン、セメント製造業などでも引き合いの強さが見込まれ、製造業全体として**業況改善の動き**がみられます。



3. 土木業

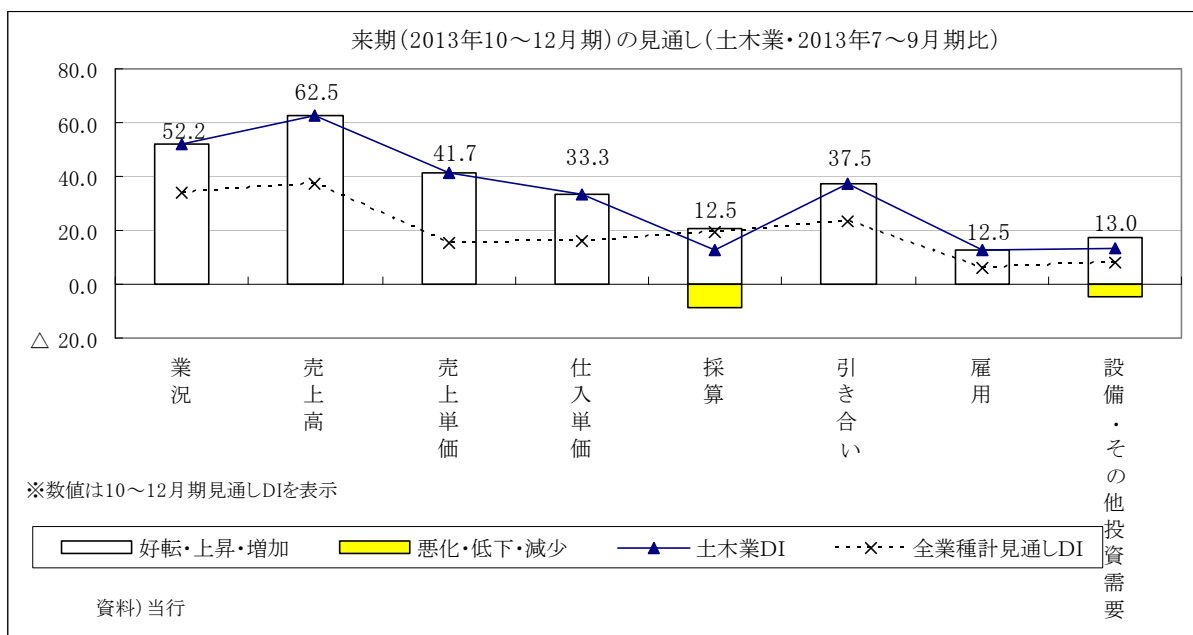
a. 当期の状況 (2013年7～9月期の前年同期比)

【土木業】DIをみると、公共工事の受注が堅調に推移していることなどから、売上高や引き合いは改善しています。一方、一部では労務費の増加や資材価格高騰などにより採算が悪化している事業者もみられます。土木業全体として**業況改善の動き**がみられます。



b. 来期の見通し (2013年10～12月期の2013年7～9月期比)

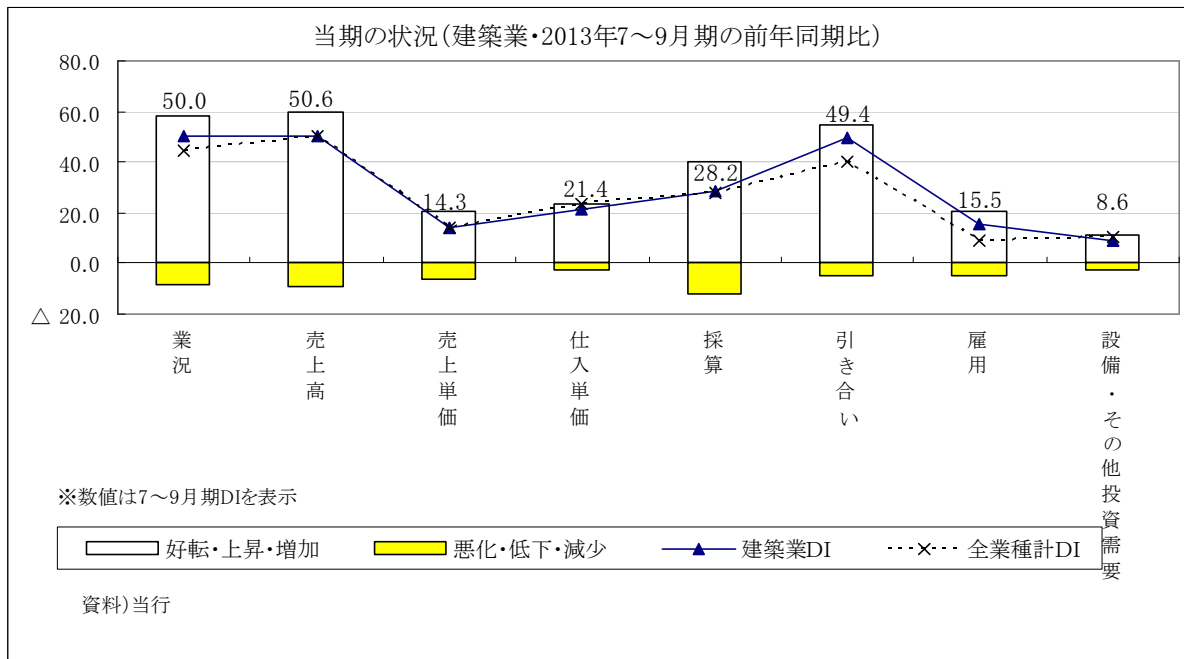
来期の見通し【土木業】DIをみると、年末にかけての公共工事発注の増加を見込み、売上高、売上単価、引き合いなどの改善が期待されます。一部の事業者では、円安に伴う資材価格の高騰や現場作業員の不足を懸念する声も聞かれます。土木業全体として**業況改善の動き**がみられます。



4. 建築業

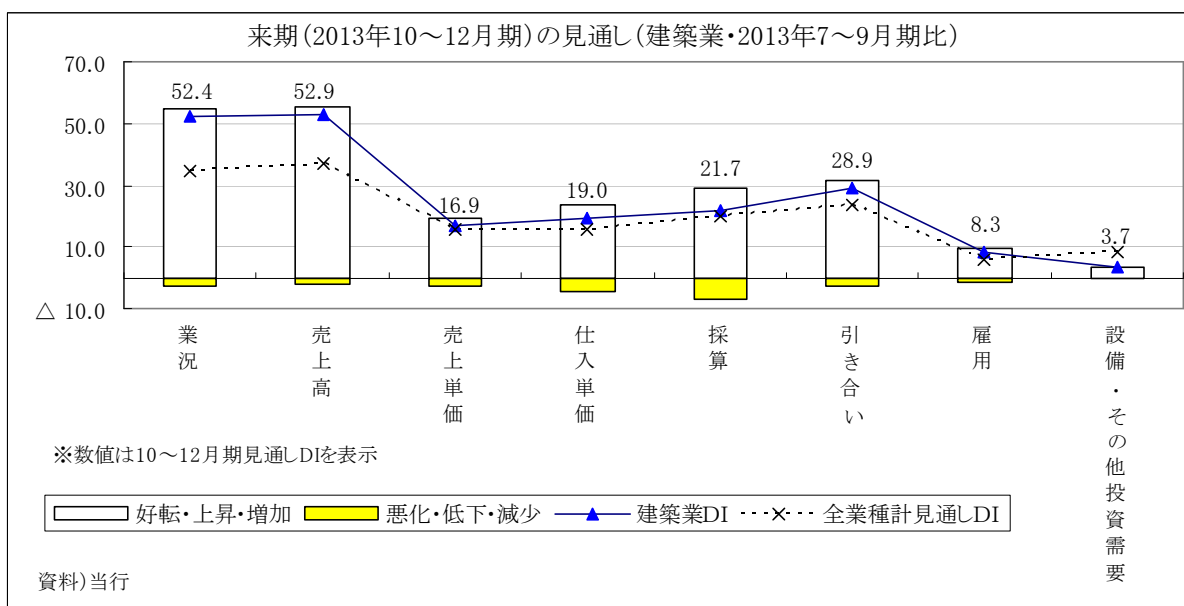
a. 当期の状況 (2013年7～9月期の前年同期比)

【建築業】DI をみると、消費税増税を見越した住宅やアパート等の民間工事の引き合いが増加しており、売上高、採算ともに改善しています。公共工事の受注増加もみられるほか、電気工事業においては太陽光発電に関する工事も増加しており、建築業全体として**業況改善の動き**がみられます。



b. 来期の見通し (2013年10～12月期の2013年7～9月期比)

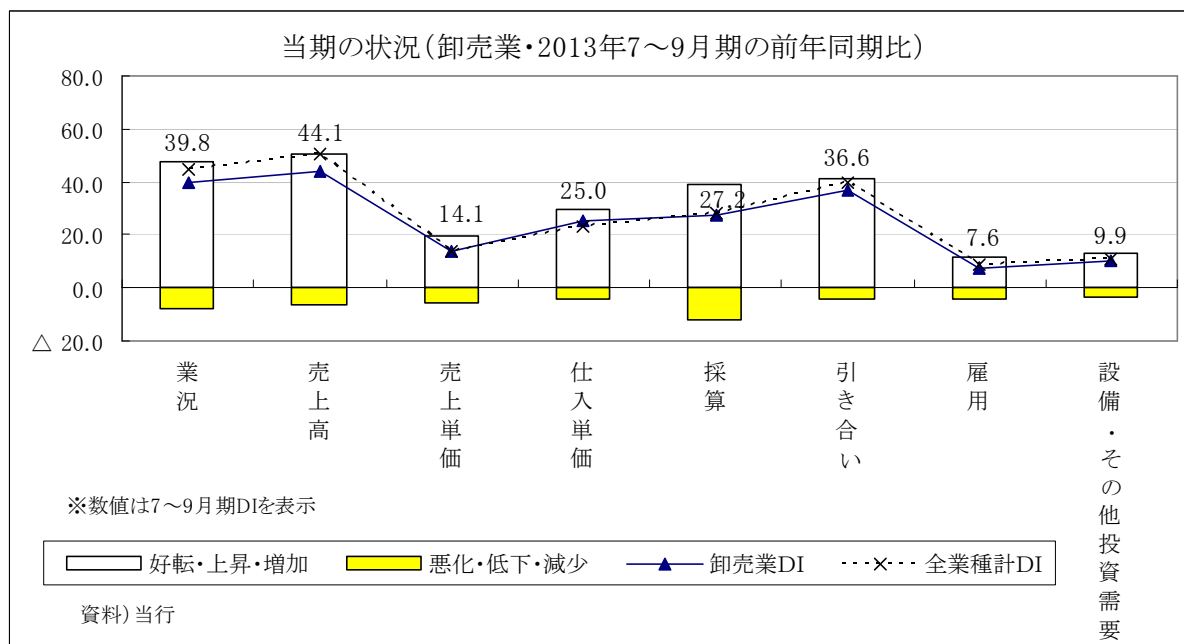
来期の見通し【建築業】DI をみると、今後も民間工事における消費税増税を見越した駆け込み需要や年末に向けた公共工事の増加が期待されます。一方で、資材価格の高騰や現場作業員の不足を懸念する声も聞かれます。建築全体として**業況改善の動き**がみられます。



5. 卸売業

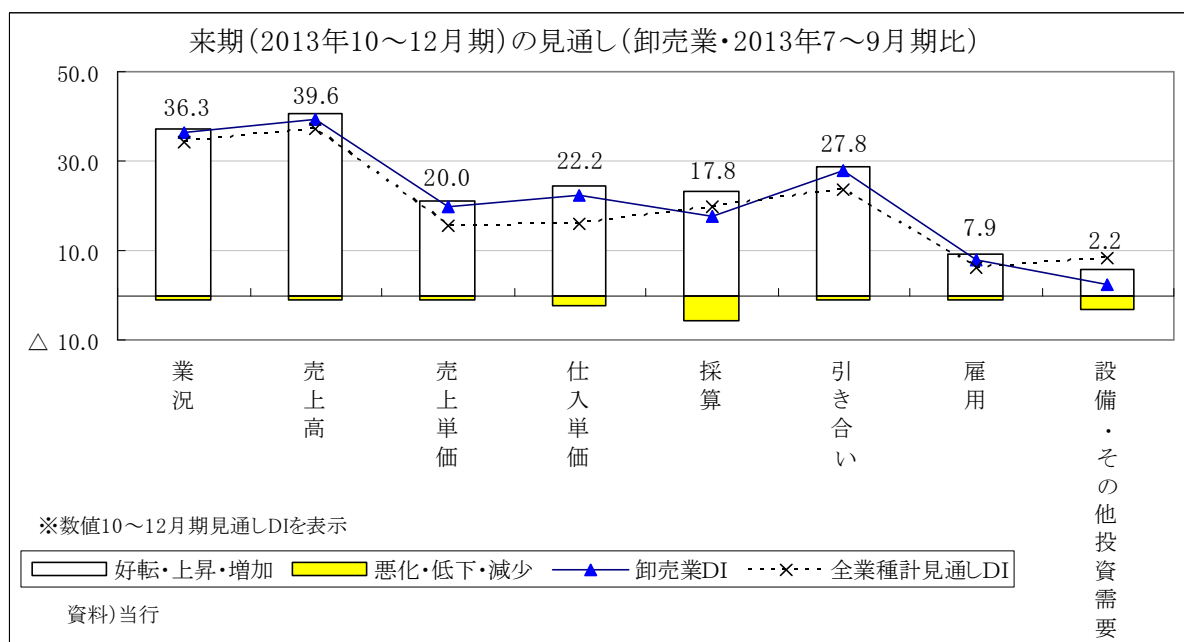
a. 当期の状況 (2013年7～9月期の前年同期比)

【卸売業】DI をみると、公共工事や民間工事の増加を背景に、建築資材関連などで売上高や引き合いが増加しています。一方で、円安の影響などにより仕入単価が上昇し、採算が悪化する事業者も一部で見られます。卸売業全体として**業況改善の動き**がみられます。



b. 来期の見通し (2013年10～12月期の2013年7～9月期比)

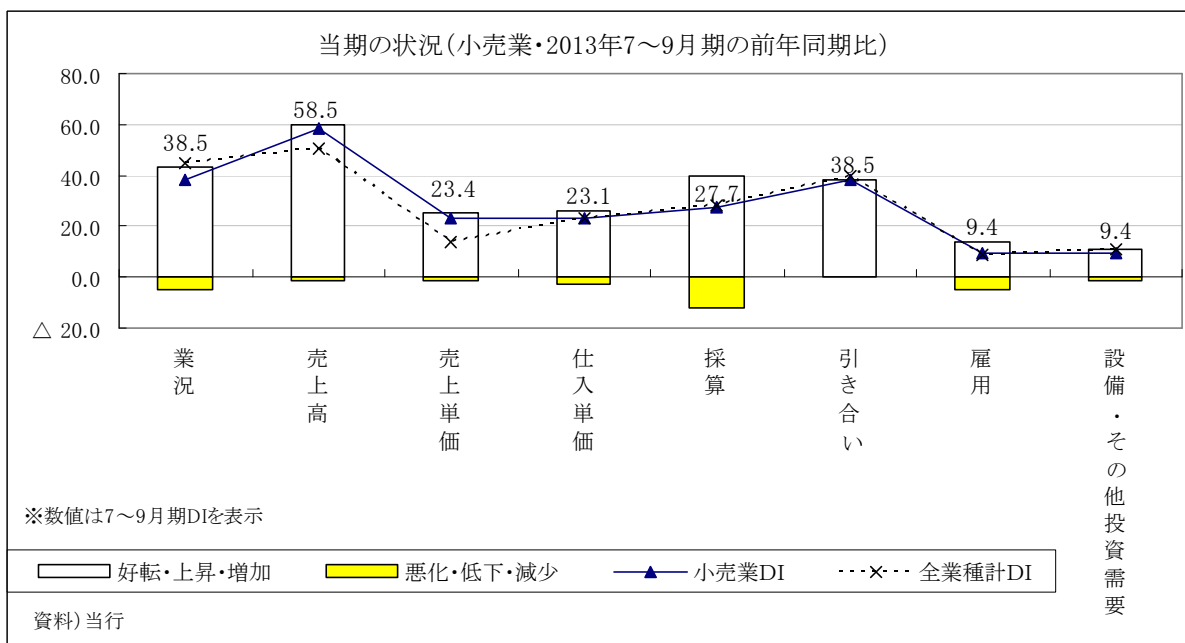
来期の見通し【卸売業】DI をみると、建築資材関連の卸売業者において年末に向けた公共工事の増加などにより引き合いの強さが見込まれます。また、食料品関連においても年末商戦による売上高の改善が期待され、卸売業全体としては**業況改善の動き**がみられます。



6. 小売業

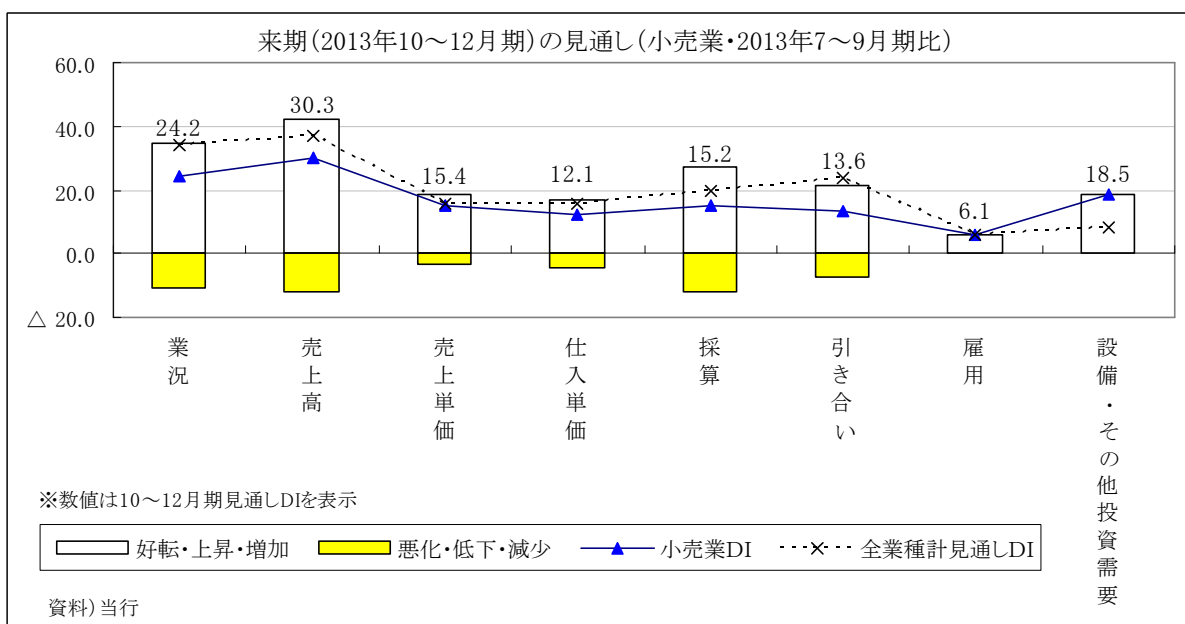
a. 当期の状況 (2013年7～9月期の前年同期比)

【小売業】DIをみると、観光客数の増加などにより観光土産関連で売上高、引き合いが増加しています。自動車販売業では、消費税増税を見越した引き合い(問合せ、来店客数)の増加も見られる一方で、ガソリンスタンドやガス販売業などでは仕入価格の上昇による採算の悪化もみられます。小売業全体では**業況改善の動き**がみられます。



b. 来期の見通し (2013年10～12月期の2013年7～9月期比)

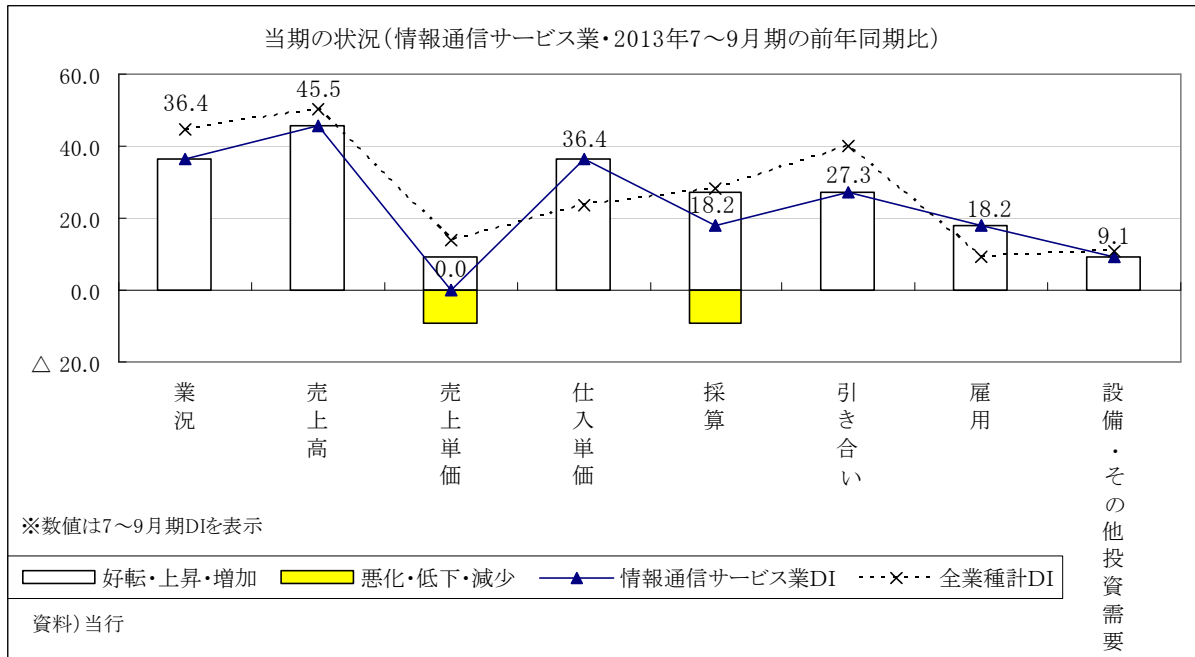
来期の見通し【小売業】DIをみると、スーパーやコンビニエンスストア、ガソリンスタンド等において新規店舗出店などによる売上高、投資需要の増加が見込まれます。また、年末商戦に伴う需要増加により引き合いの強さも見込まれ、小売業全体では**業況改善の動き**がみられます。



7. 情報通信サービス業

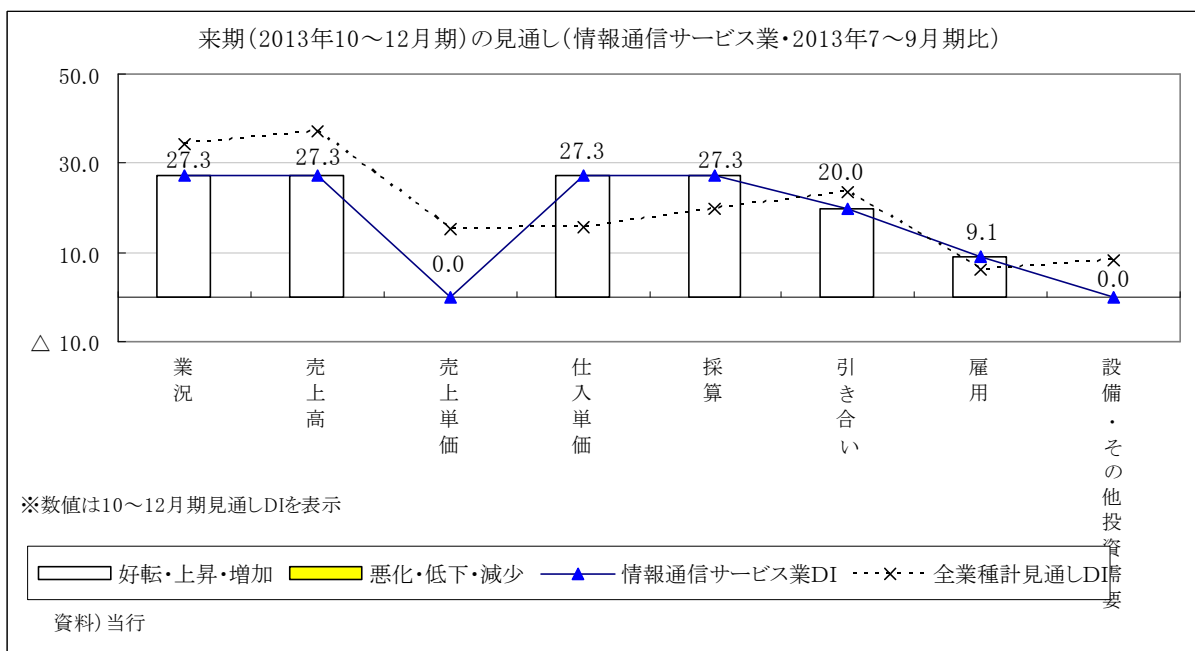
a. 当期の状況 (2013年7～9月期の前年同期比)

【情報通信サービス業】DIをみると、システム開発などの投資活発化の動きがみられるほか、防災システム需要も一部でみられ、売上高や採算、引き合いは好転しています。情報サービス業全体として**業況改善の動き**がみられます。



b. 来期の見通し (2013年10～12月期の2013年7～9月期比)

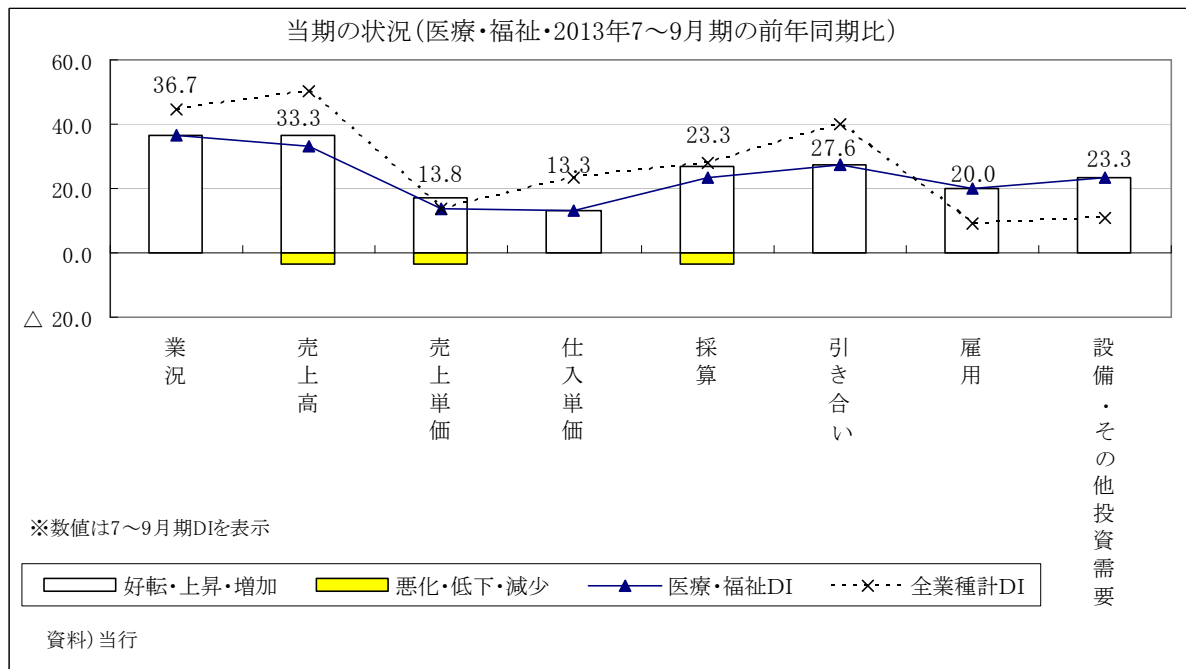
来期の見通し【情報通信サービス業】DIをみると、引き続きシステム開発などの受注が堅調に推移することが期待されます。一部の事業者では公共団体からの引き合い増加も見込まれ、情報通信サービス業全体として**業況改善の動き**がみられます。



8. 医療・福祉

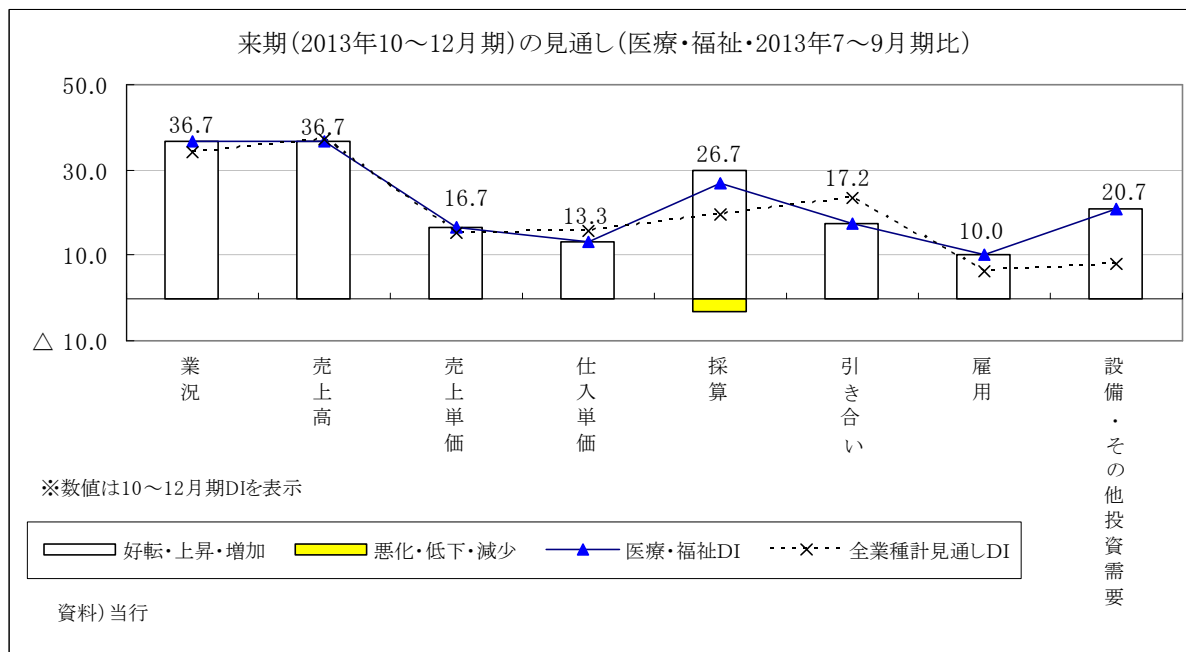
a. 当期の状況 (2013年7～9月期の前年同期比)

【医療・福祉】DIをみると、医療施設の経営環境は引き続き堅調に推移しています。医療サービスの充実を目的とした人員増加や介護関連の新たな施設の建設などにより、雇用や投資需要は全業種DIを上回っています。医療・福祉全体としては**業況の堅調さ**がみられます。



b. 来期の見通し (2013年10～12月期の2013年7～9月期比)

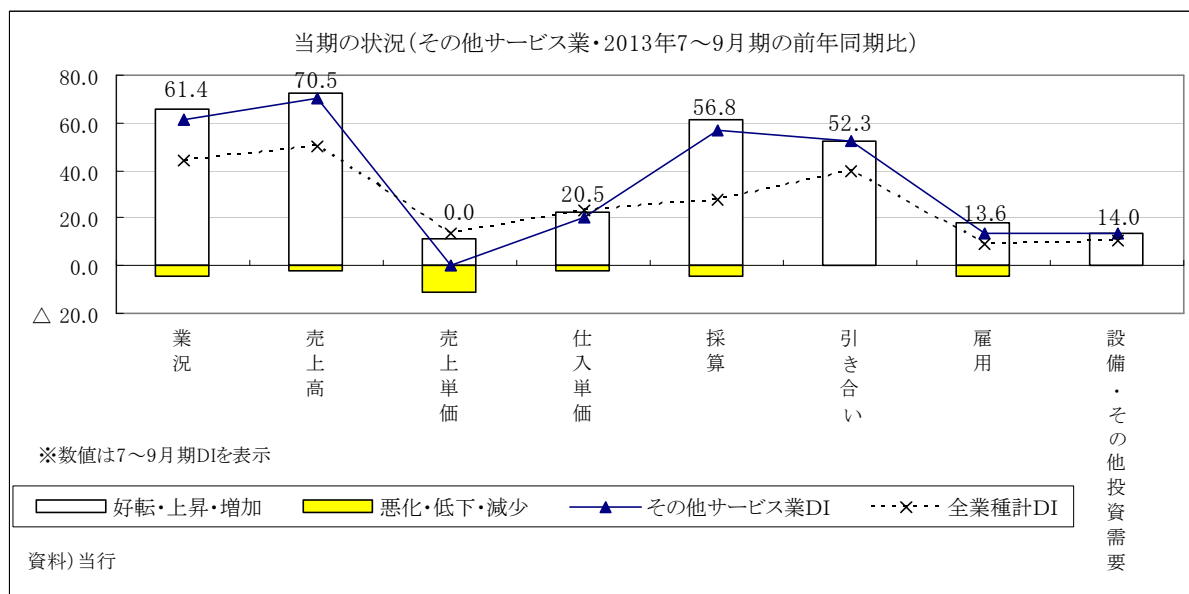
来期の見通し【医療・福祉】DIをみると、医療施設の経営環境は安定的に推移することが見込まれます。医療・介護施設の稼働率増加などにより、売上高増加や採算の改善が期待されるほか、投資需要の増加も見込まれ、医療・福祉全体として引き続き**業況の堅調さ**がみられます。



9. その他サービス業(宿泊、飲食、ゴルフ場、遊戯場、結婚式場、教育関連等)

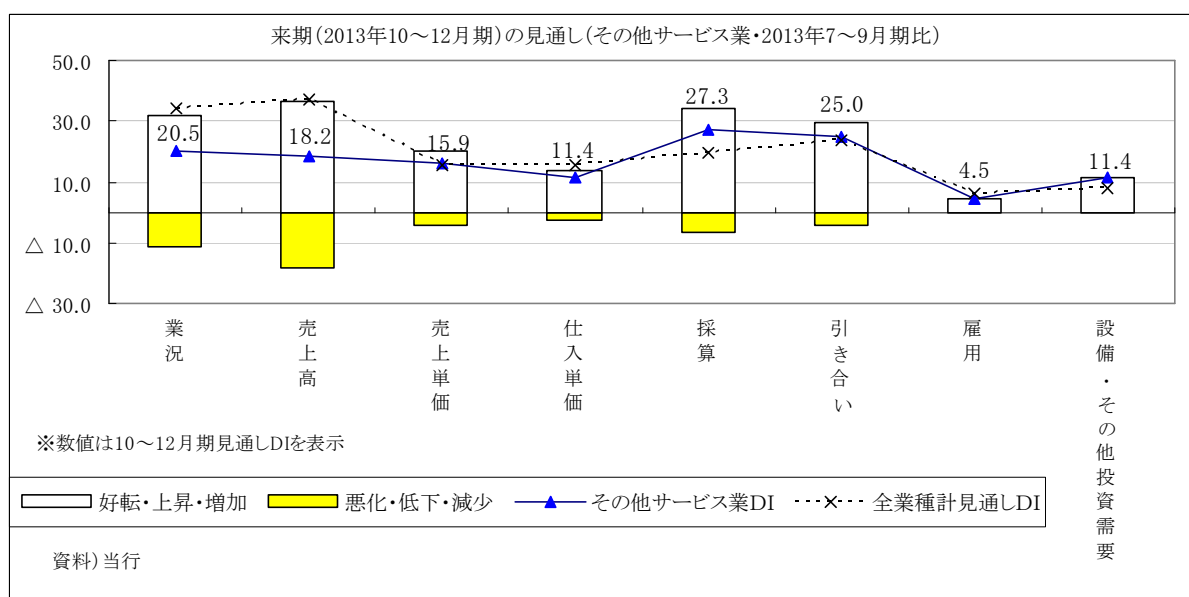
a. 当期の状況(2013年7～9月期の前年同期比)

【その他サービス業】DIをみると、観光需要増加などにより飲食業、宿泊業などで売上高や引き合いが増加し、採算の好転がみられます。その一方で、宿泊業においては競合による売上単価の下落も一部でみられます。その他サービス業全体としては**業況改善の動き**がみられます。



b. 来期の見通し(2013年10～12月期の2013年7～9月期比)

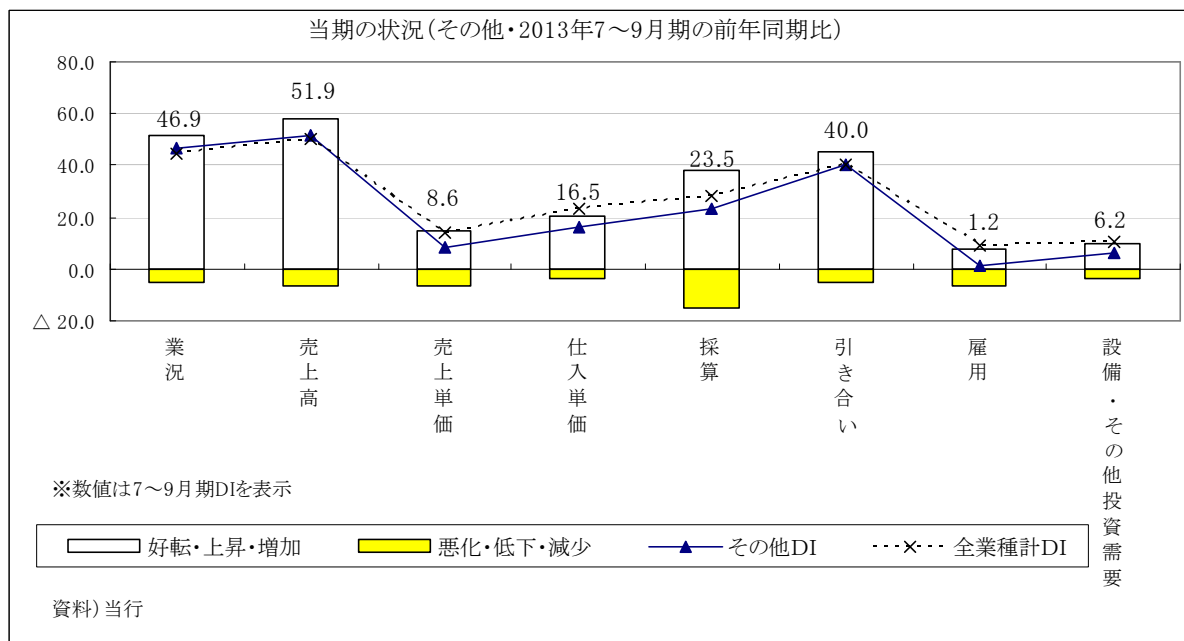
来期の見通し【その他サービス業】DIをみると、観光のトップシーズン終了により需要の反動減が懸念されるものの、新石垣空港開港効果や外国客増加などにより引き続き観光需要の底堅い動きを見込む事業者も多く、売上高、採算、引き合いの増加が期待されます。その他サービス業全体としては**業況改善の動き**がみられます。



10.その他(不動産、運輸、測量・設計コンサル等)

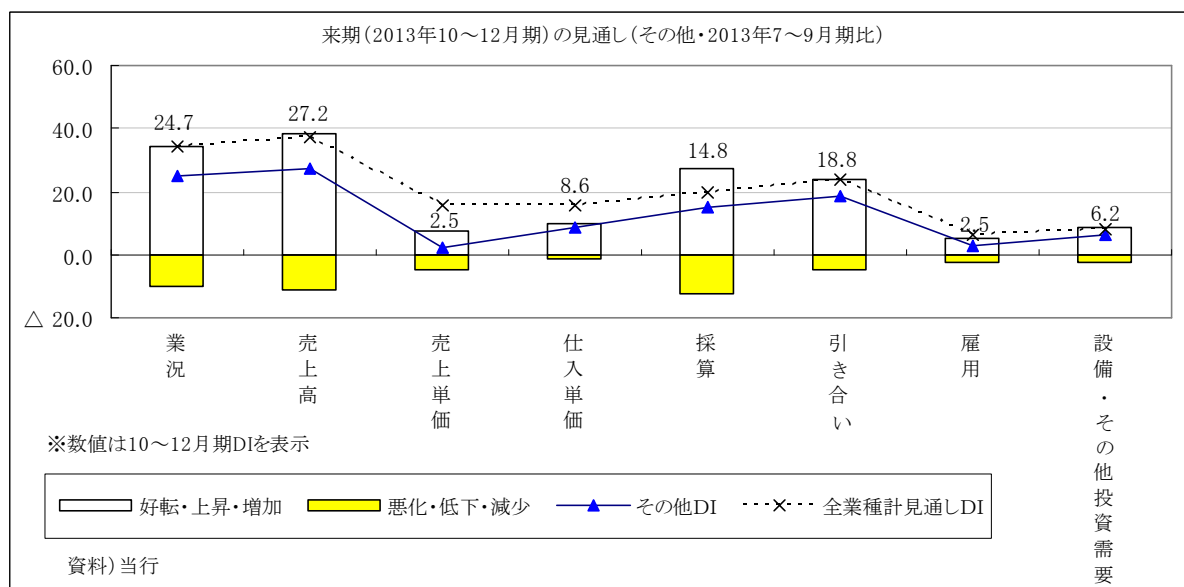
a.当期の状況(2013年7～9月期の前年同期比)

【その他】DIをみると、不動産業などにおいて、消費税増税に伴う駆け込み需要が見られます。また、公共工事の増加なども影響し、測量・設計業、リース業(重機等)では需要が増加しており、その他全体としては**業況改善の動き**がみられます。



b.来期の見通し(2013年10～12月期の2013年7～9月期比)

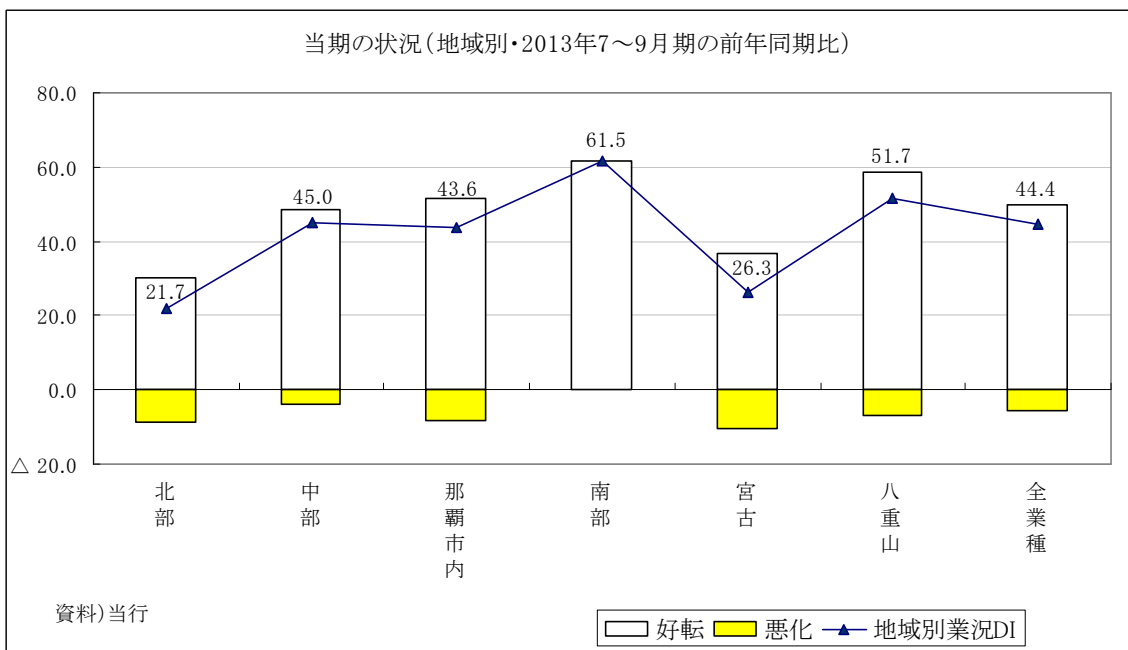
来期の見通し【その他】DIをみると、引き続き不動産売買・管理業や測量・設計業などが好調に推移することが見込まれます。また、新石垣空港開港効果や外国客増加などにより、運輸業(観光バス、フェリー運航)などにおいても売上高や引き合いの増加が期待されます。その他全体として**業況改善の動き**がみられます。



Ⅲ. 調査結果(2) ～地域別の業況DI～

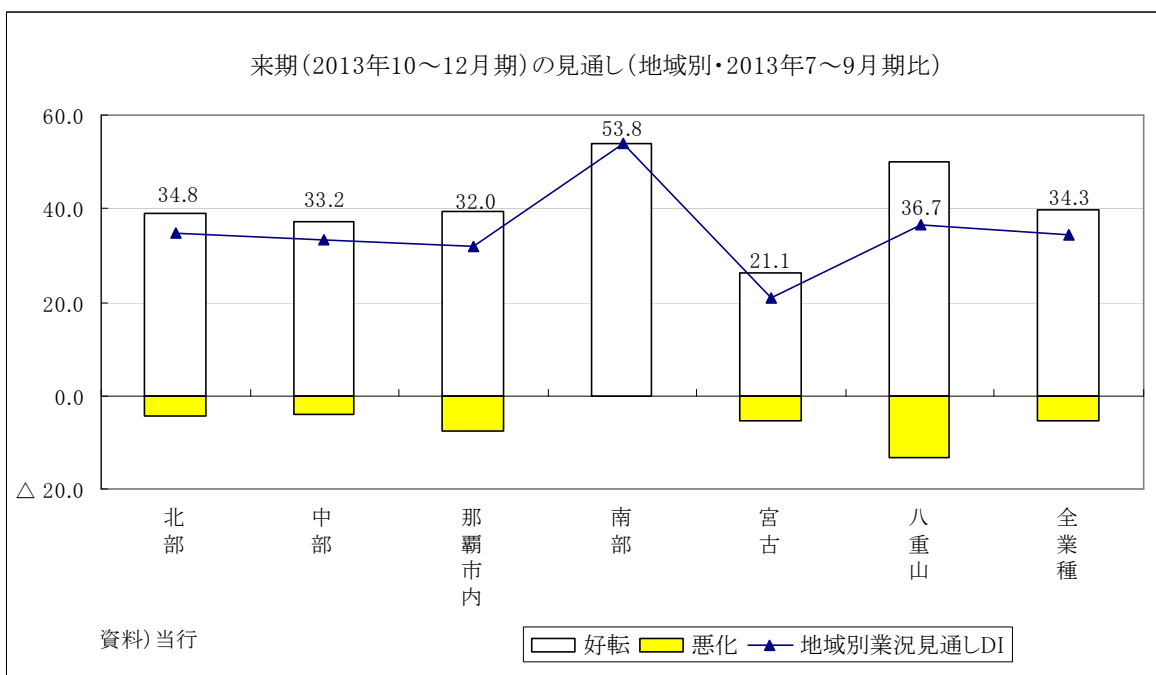
1. 当期の状況(2013年7～9月期の前年同期比)

地域別業況DIをみると、観光客増加や消費税増税前の駆け込み需要の影響により宿泊業や建築業、不動産業などが堅調で、全ての地域で業況改善の動きとなりました。特に八重山地区は新石垣空港開港の影響が大きく、飲食業や小売業、運輸業など様々な業種において業況が改善しています。



2. 来期の見通し(2013年10～12月期の2013年7～9月期比)

来期の業況見通しDIをみると、公共工事の増加や消費税増税前の駆け込み需要などにより、建築業や土木業、卸売業などで好転が見込まれ、全ての地域で業況が改善することが期待されます。年末商戦や修学旅行のシーズンでもあることから、様々な業種において業況改善の動きが期待されます。



IV.まとめ

【当期業況DI】

- ① 当期（2013年7～9月期）の業況DI調査の結果は、前年同期比で44.4ポイントと業況改善の動きとなりました。
- ② 観光関連（飲食業、宿泊業、旅行代理店業）では、航空路線の拡充、景況感改善による旅行需要の高まり、新石垣空港開港の影響などにより入域観光客数が好調に推移（7月＝6.1%増、8月＝16.2%増：いずれも前年同月比）していることなどから、改善の動きがみられました。
- ③ 建設関連（土木業、建築業）では、公共工事の受注の増加に加えて、消費税増税前の駆け込み需要により住宅関連等の民間工事が増加傾向にあることから、業況は好転しています。また、不動産業や測量・設計業においても業況は好転しています。一方で、土木業においては、一部の事業者で労務費の増加や資材価格の高騰などによる採算の悪化もみられます。
- ④ 小売業では、観光客増加により観光土産関連が好調なほか、一部の自動車販売業では消費税増税を見越した引き合い（問合せ、来店客数）の増加もみられます。一方、ガソリンスタンドやガス販売業では、仕入価格の上昇により採算が悪化している事業者もみられます。
- ⑤ 卸売業については、公共・民間工事増加などにより建築資材の卸売業などで引き合いや売上高が増加しており、全体では業況改善の動きがみられました。しかし、円安の影響により一部の建築資材、雑貨、食料品などの卸売業者においては、仕入単価の上昇による採算悪化もみられます。

【来期の見通しDI】

- ① 来期（2013年10～12月期）の見通しDIについては、34.3ポイントとなりました。当期（2013年7～9月期）より改善されることが期待されます。
- ② 観光関連では、夏場の観光トップシーズン終了による需要減少が懸念されますが、新石垣空港開港効果や外国客の増加などにより、来期も引続き堅調に推移することが期待されます。
- ③ 建設関連においては、公共工事の発注増加に加え、消費税増税を見越した民間工事（住宅・アパート建築等）の駆け込み需要が今後も続くことが期待され、業況改善の動きとなることが予想されます。
- ④ 小売業では、新規店舗出店や年末商戦に伴う需要増加などによりスーパーやコンビニエンスストアなどが堅調に推移することが見込まれます。また、自動車販売業においては引続き消費税増税を見越した引き合いの強さが期待されます。

